

# 未来を創造する

IT・環境科 一緒に始めてみませんか？



社会デザイン学科を設置（2024年）  
実践女子大学

環境教育学科を設置（2023年）  
東京家政大学

理工系女子枠令和25年度までに143人  
東工大

全学生にAI・データサイエンスの知識の習得を  
東京女子大学

女性の視点を重視 工学部開設  
奈良女子大

データサイエンス全学生が習得すべき素養  
早稲田大学

女性にとって将来性のある仕事  
1位 マーケティング・企画  
2位 広報関係  
3位 システムエンジニア

理系学生争奪戦が激化  
「IT人材30年に79万人不足」予想

女子理系志向上昇 情報系学部人気  
コロナ禍、手に職を求める傾向

Society5.0 は、**女性**が活躍する社会。



# ITで将来を切り拓く

## IT分野は女性が活躍できる。

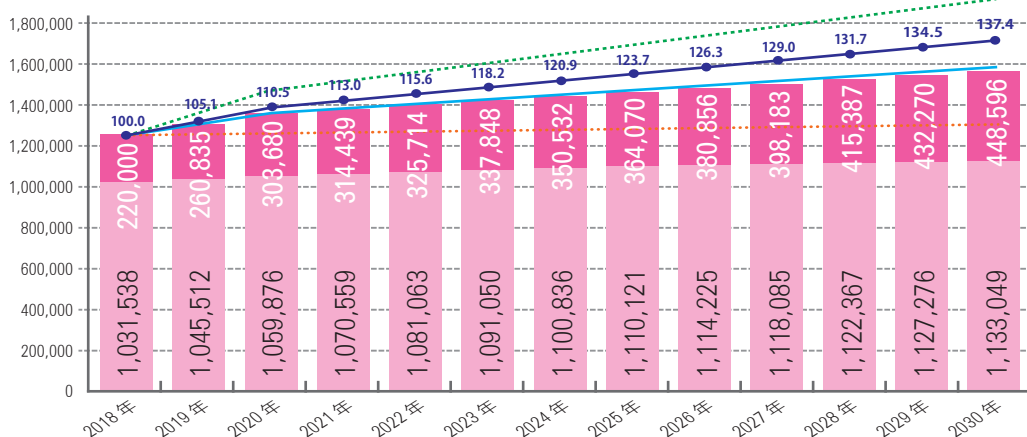
これからますます成長するIT分野の人材は、2030年に79万人が不足するといわれています。IT人材の需要はますます高まり、特にこの分野への女性の進出が期待されています。

IT分野の仕事は、一日中パソコンの前で黙々と仕事をするイメージかもしれませんが、実は大半が打ち合わせ等に時間が費やされます。そこでは、言語能力やコミュニケーション能力が必要になります。また、モノやことを作り出すときには、倫理観や共感性、自然環境への畏敬の念などがとても重要です。女性は一般的に言語能力に優れているといわれています。また、いまだ多数を男性が占める仕事場で、女性が持っている様々な感性は、新しいモノやことを生み出すために必要とされています。

## IT分野は女性も働きやすい。

- 1 どの分野の仕事においても在宅ワークが注目されていますが、特にIT分野は在宅ワークが可能な仕事がとても多いのが特徴です。在宅勤務ができると家事や暮らしに時間をかけることができるメリットがあります。
- 2 スキルがあれば、職場が変わることも容易です。需要は多くあるので、結婚や出産などのライフステージの変化にも対応しやすい仕事です。
- 3 平均年収はいまだに男女に差があります。その中で、男性で平均年収が高いといわれている業種はメーカーや総合会社ですが、女性にとって最も平均年収の高い業種はIT業界といわれています。

### IT人材の需要ギャップ



### 2030年のIT人材の不足数(推定)

**約79万人**  
(高位シナリオ)

**約45万人**  
(中位シナリオ)

**約16万人**  
(低位シナリオ)

- 不足数 (人)
- 供給人材数 (人)
- 高位シナリオ (需要の伸び: 約9~3%)
- 中位シナリオ (需要の伸び: 約5~2%)
- 低位シナリオ (需要の伸び: 約1%)
- 2018年を100とした場合の市場規模 (中位シナリオ)

【出典: 経済産業省「IT人材需給に関する調査-調査報告書」】  
[https://www.meti.go.jp/policy/it\\_policy/jinzai/houkoku/2018.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/jinzai/houkoku/2018.pdf)

